

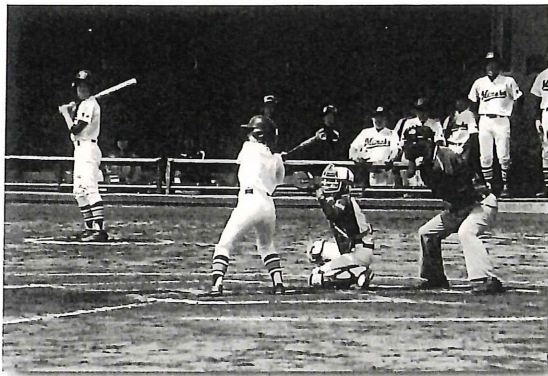


第8回全国離島交流中学生野球大会(通称:離島甲子園) 五島市開催決定!

離島甲子園とは?

プロ野球OBである村田兆治氏の提唱のもと、平成17年から全国各地の離島で開催されている野球大会。

地理的環境から島外との交流の機会が少ない離島の中学生が、野球を通じて「島」と「島」の交流を図り、将来に通じた離島振興を目的としています。



📅8月24日(日)～28日(金)

📍中央公園野球場および市内各会場

🏟️①全国離島中学生球児によるトーナメント戦
および交流試合

②まさかりドリームス※1選手による野球教室

③キャッチボールクラシック※2

※1 村田兆治さんを中心に結成されたプロ野球OBチーム

※2 キャッチボールクラシックとは、日本プロ野球選手会が誕生させたゲームで、9人一組となってキャッチボールの正確さとスピードを競います。単純な遊びのようですが、実は、身につけた基本動作の確かさが問われる奥の深いゲームです。

📞スポーツ振興課 ☎74-0039



海の日イベント開催 ～五島の海の恵みを活用した体験イベント～

クロマグロの完全養殖と海から見る西海国立公園(予定)

📅8月2日(日)

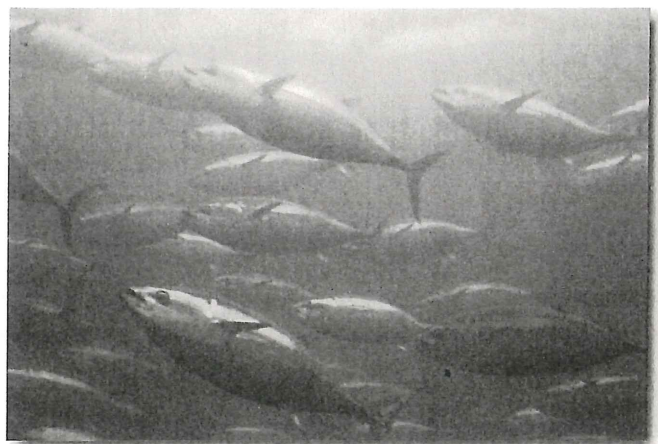
🏟️クロマグロ養殖体験、近大マグロ試食、海から見る海岸地形の見学など

📄無料

📅7月中旬より参加受付を開始します。

詳しくは市ホームページでご確認ください。

📞 閩水産課 ☎72-7869



五島市の人口 (H27.5.31現在) ■総数 39,234人(-14) 男 18,387人(-3) 女 20,847人(-11)

■福江 24,129人 ■富江 4,911人 ■玉之浦 1,458人 ■三井楽 2,827人 ■岐宿 3,454人 ■奈留 2,455人
■世帯数 20,306世帯(+1) ■心のふるさと市民 20,250人 ※()は前月比

■出生(実態調査、帰化等含む) 19人 ■転入 66人

■死亡(実態調査、国籍離脱等含む) 50人 ■転出 49人

📞 市の代表
電話番号

■本 庁 72-6111 ■富江支所 86-1111 ■玉之浦支所 87-2211

■三井楽支所 84-3111 ■岐宿支所 82-1111 ■奈留支所 64-3111

■消防本部 72-3131



「広報ごとう」は、石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたソイインキを使用しています。

五島の海の恵みに感謝～五島市海の日イベント～

8月2日㊤、五島の海の恵みを体感する「五島市海の日イベント」を開催。市内在住の親子45人が参加し、クロマグロの完全養殖施設での体験や海岸地形見学クルージングを楽しみました。

■クロマグロ餌やり体験

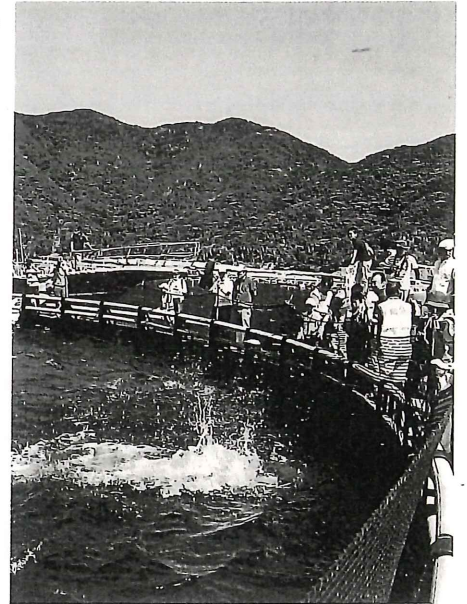
株式会社ツナドリーム五島のクロマグロ養殖いかだで、サバを投げ入れる餌やりを体験。子どもたちは大興奮。クロマグロが大きな水しぶきをあげてサバを食べる様子を、歓声を上げながら眺めていました。

■完全養殖クロマグロ試食

昼食でクロマグロ丼を試食。大人も子どもも、旨みはしっかりあるのにアッサリした味わいのマグロに舌鼓を打っていました。

■海岸地形見学クルージング

午後は、嵯峨島や大瀬崎灯台周辺をクルージング。九州大学：清野先生の解説を聞きながら、多様な海岸地形を見学。皆さん、地球の勉強にもってこいの貴重な地形の数々に感心しきりでした。



クロマグロ養殖餌やり体験



昼食は荒川地区活性化委員会のみなさんが準備しました

クロマグロ養殖プロジェクト

～好条件がそろう五島～

五島列島は、水温などマグロ養殖の適地とされています。また、周辺は養殖種苗であるヨコワ（幼魚）が多く回遊。それを生きたまま沖から漁獲してくる漁業者の腕も群を抜いています。こうした好条件がそろっていることから、五島市ではマグロ養殖基地化を推進してきました。

～マグロ養殖基地化へ一歩前進～

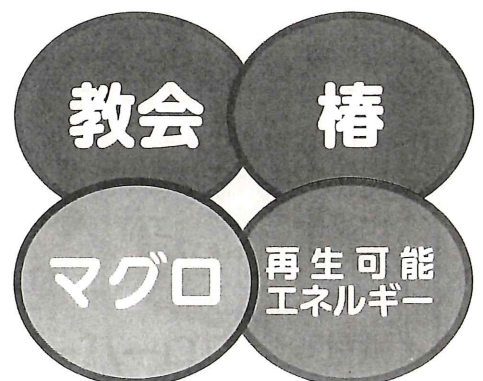
これまで、稚魚は和歌山や奄美から運んできていましたが、種苗センターの完成で輸送距離が短くなり、輸送中の死亡リスクが大幅に軽減され、生産効率が上がります。

養殖用稚魚は今後、年間約80万尾の需要増が見込まれ、このうち4割弱に当たる年30万尾を2020年3月期に生産する目標で量産化を目指します。クロマグロ養殖は天然ヨコワを使うのが一般的ですが、近年は漁獲量が不安定で、天然資源保護のため漁獲規制も強化される方向。一方、養殖ヨコワの需要は拡大傾向にあります。

天然資源への影響が少なく安定供給につながる「マグロの完全養殖」への挑戦。五島市のマグロ養殖基地化も一歩前進です。

閩水産課 ☎72-7869

五島市の4大プロジェクト





離島甲子園2015が終了しました!

8月24日(月)~28日(金)の5日間に渡り開催された「第8回全国離島交流中学生野球大会」。台風15号の影響もありましたが、参加チーム全23チームが無事にそろい、全日程を終了することができました。

悪天候の中、市民一丸となり五島の魅力あふれる“お・も・て・な・し”ができたことを実行委員会一同心より感謝申し上げます。

大会結果は右のとおりとなりました。大会の様子と一緒にご紹介いたします。

- 優勝 福江中学校 (地元出場)
- 準優勝 久米島イーグルス (沖縄県久米島町)
- 第3位 種子島中学校 (鹿児島県西之表市)
- 第3位 隠岐の島あんやらーず (島根県隠岐の島町)



五島の海の恵みに感謝 ~五島市海の日イベント~

9月11日(金)、日本財団の助成を受けて、五島の海の恵みを体感する「再生可能エネルギーと科学」体験学習を開催しました。小学6年生46名が参加。浮体式洋上風力発電の見学、水素燃料電池船の試乗体験のほか、日本理科教育支援センター小森先生による浮体式風車の模型製作や理科実験を通して、再生可能エネルギーへの関心と知識を深めました。

子どもたちは、浮体式洋上風力発電の迫力や、水素燃料電池船が水を切る音しかきこえないことに、大変驚いていました。



五島市の人口 (H27.8.31現在)

■総数 39,153人(-38) 男 18,365人(-7) 女 20,788人(-31)

■福江 24,094人 ■富江 4,904人 ■玉之浦 1,457人 ■三井楽 2,833人 ■岐宿 3,440人 ■奈留 2,425人

■世帯数 20,279世帯(-11) ■心のふるさと市民 20,454人 ※()は前月比

ひとの動き
(H27.8.1~31)

■出生 (実態調査、帰化等含む) 28人 ■転入 69人

■死亡 (実態調査、国籍離脱等含む) 72人 ■転出 63人



市の代表
電話番号

■本 庁 72-6111 ■富江支所 86-1111 ■玉之浦支所 87-2211

■三井楽支所 84-3111 ■岐宿支所 82-1111 ■奈留支所 64-3111

■消防本部 72-3131



「広報ごとう」は、石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたソイインキを使用しています。